

(参考) 湘南医療大学大学院 保健医療学研究科 保健医療学専攻 修士課程 カリキュラム表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数	
			必修	選択
共通科目	保健医療学特論	1 前	2	
	医療倫理学特論	1 前	2	
	医療社会学特論	1 後		2
	生涯教育特論	1 後		2
	英語講読	1 前		2
	研究特論	1 前	2	
	医療管理学特論	1 前		2
	形態機能・病態学特論	1 後		2
	家族ケア特論	1 前		2
	多職種協働・地域連携特論	1 後	2	
	看護教育特論	1 後		2
	看護理論	1 前		2
	コンサルテーション論	1 後		2
	フィジカルアセスメント	1 前		2
	臨床薬理学	1 後		2
小計(15科目)			8	22
専門科目	健康増進・予防領域	在宅・公衆衛生学特論Ⅰ	1 前	2
		在宅・公衆衛生学特論Ⅱ	1 前	2
		在宅・公衆衛生学演習	1 後	4
		女性保健学特論Ⅰ	1 前	2
		女性保健学特論Ⅱ	1 前	2
		女性保健学演習	1 後	4
		精神保健医療学特論Ⅰ	1 前	2
		精神保健医療学特論Ⅱ	1 前	2
		精神保健医療学演習	1 後	4
		生活支援医療学特論Ⅰ	1 前	2
		生活支援医療学特論Ⅱ	1 前	2
		生活支援医療学特論Ⅲ	1 前	2
		生活支援医療学演習Ⅰ	1 後	4
		生活支援医療学演習Ⅱ	1 後	4
		がん看護学特論Ⅰ	1 前	2
		がん看護学特論Ⅱ	1 後	2
		がん看護学特論Ⅲ	1 後	2
		がん看護学特論Ⅳ	1 後	2
		がん看護学特論Ⅴ	1 後	2
		がん看護学演習Ⅰ	1 前	2
		がん看護学演習Ⅱ	1 前	2
		がん看護学実習Ⅰ	1 後	2
		がん看護学実習Ⅱ	2 前	4
		がん看護学実習Ⅲ	2 前	4
		感染看護学特論Ⅰ	1 前	2
		感染看護学特論Ⅱ	1 前	2
		感染看護学特論Ⅲ	1 前	2
		感染看護学特論Ⅳ	1 前	2
		感染看護学特論Ⅴ	1 後	2
		感染看護学演習Ⅰ	1 後	2
		感染看護学演習Ⅱ	1 後	2
		感染看護学実習Ⅰ	1 後	3
		感染看護学実習Ⅱ	2 前	4
		感染看護学実習Ⅲ	2 前	3
	健康増進・予防領域 (34科目)小計			0
心身機能回復領域	心身機能回復領域	運動・動作制御学特論	1 前	2
		運動・動作制御学演習	1 後	4
		呼吸循環機能学特論	1 前	2
		呼吸循環機能学演習	1 後	4
		運動機能回復学特論	1 前	2
		運動機能回復学演習	1 後	4
		脳機能回復学特論	1 前	2
		脳機能回復学演習	1 後	4
心身機能回復領域 (8科目)小計			0	24

専 門 科 目	助 産 学 領 域	助産学概論	1 前		2
		助産学特論Ⅰ	1 通		4
		助産学特論Ⅱ	1 通		6
		地域・国際助産学特論	1 前		2
助産管理・経営学		1 前		2	
母乳育児支援論		1 後		1	
比較文化助産論		2 前		1	
助産学教育・研究・実践論		2 前		1	
助産学演習Ⅰ		1 前		2	
助産学演習Ⅱ		1 前～2 前		2	
助産学実習Ⅰ		1 前		2	
助産学実習Ⅱ		1 後～2 前		8	
助産学実習Ⅲ		2 前		1	
助産学領域 (13 科目)小計				0	34
エ グ ゼ ク テ ィ ブ 領 域	医 療 ・ マ ネ ジ メ ン ト	医療政策(特論)	1 通		2
		福祉と安全(特論)	1 通		2
		医療情報戦略と物的資源管理(演習)	1 通		2
		人的資源教育と組織戦略(特論)	1 通		2
		医療ビジネス(演習)	1 通		2
医療・マネジメントエグゼクティブ領域 (5 科目)小計				0	10
専 門 科 目 (60 科目)計				0	154
特 別 研 究 科 目	健 康 増 進 ・ 予 防 特 別 研 究 心 身 機 能 回 復 特 別 研 究 助 産 学 特 別 研 究 医 療 ・ マ ネ ジ メ ン ト エ グ ゼ ク テ ィ ブ 領 域 特 別 研 究	健康増進・予防特別研究	1～2 通		10
		心身機能回復特別研究	1～2 通		10
		助産学特別研究	1～2 通		10
		医療・マネジメントエグゼクティブ領域特別研究	1～2 通		10
	特 別 研 究 科 目 (3 科目)計				0
修 了 要 件	<p>(修了要件) 学位取得にあたっては、以下の通りとする。</p> <p>【修士(保健医療学)】</p> <p>共通科目から 12 単位以上(必修科目 8 単位、選択科目 4 単位以上)、専門科目から 10 単位以上(選択した特別研究に係る研究領域の特論科目 2 単位以上・演習科目 4 単位以上)、特別研究科目から 10 単位を履修し、合計 32 単位以上を取得するとともに、必要な研究指導を受けた上で、本研究科が実施する修士論文審査及び最終試験に合格すること。また、助産師国家試験受験資格を取得する者は、上記に加え、助産学領域の選択科目 13 科目 34 単位の内、「助産学教育・研究・実践論」科目を除く 12 科目 33 単位を取得すること。</p> <p>※ なお、高度実践看護師(がん看護学・感染看護学)の受験資格を取得する者は、共通科目の「保健医療学特論」、「医療倫理学特論」、「研究特論」、「医療管理学特論」、「看護教育特論」、「看護理論」、「コンサルテーション論」の中から 8 単位を履修し、かつ、「形態機能・病態学特論」、「フィジカルアセスメント」、「臨床薬理学」の 6 単位を履修する。</p> <p>専門科目からは「がん看護学特論Ⅰ～Ⅴ」または「感染看護学特論Ⅰ～Ⅴ」、「がん看護学演習Ⅰ～Ⅱ」または「感染看護学演習Ⅰ～Ⅱ」、「がん看護学実習Ⅰ～Ⅲ」または「感染看護学実習Ⅰ～Ⅲ」の 24 単位を履修すること。</p>				